

## <運動系部活動大活躍>

昭和 50 年に産声を上げた丘珠高校では、やる気に満ちた生徒たちにより、多くの部活動が結成され、全道全国を舞台に大活躍してきました。

陸上部は昭和 55 年より全国大会の常連校となり、毎年複数人の選手を送り出しました。八種競技では当時の北海道高校記録で優勝しています。ハンドボール部は丘珠小の体育館を借りて練習に励み、男子は 5 年連続、女子は 12 年連続で全道大会に出場。女子バドミントン部は平成 6 年新人戦で団体での全道出場を果たすと、準決勝でとわの森に勝利し全道準優勝に輝きました。柔道部は、かつて東海大四（現在の東海大札幌）・札幌第一・北海と並んで札幌四強と呼ばれる活躍。男子バレーは全道ベスト 16 を経験、ソフトテニスも男子が団体での全道大会出場を果たしています。



女子ハンドボール全道で活躍



女子バドミントン全道 2 位

## 【丘珠高クイズ vol.1】

開校から 50 年、これまで 17,000 名を超える卒業生が本校を巣立っていきました。次のうち、本校の卒業生はどれでしょう。①プロサッカー選手・②仮面ライダーシリーズのヒロイン・③大学教授

<予告> 次号で紹介、文化系部活動も負けてはいない！

## <甲子園まであと一歩>

開校とともに出来た野球部は昭和 53 年から何度も全道大会の地区代表決定戦に進みながら惜しくも敗退。しかし平成元年に快進撃を見せました。地区代表決定戦で札幌清田に 9 回大逆転で勝利して全道大会初出場。全道大会では前年に甲子園に出場した滝川西に逆転勝利で初戦突破、準々決勝では北照にまたも逆転で勝利して全道ベスト 4 を果たしました。準決勝で稚内大谷を相手に先制しながら惜しくも敗れましたが、「粘りの丘珠」の名をとどろかせました。



## <かつて存在した運動系部活動>

今はもうなくなってしまった部活動の活躍の記録も残されています。スキー部は昭和 61 年に、レスリング部は平成 7 年に全国大会出場、卓球部は全道大会に出場する実力でした。その他にもソフトボール部や柔道部、空手道部などが活動していました。コンサドーレ札幌で活躍している西野奨太選手（現カマタマーレ讃岐）は高校 2 年生まで丘珠高校で学びました。

「まいど！」で有名な、元日本ハムファイターズのエースで野球解説者のがんちゃんこと、岩本勉氏が 11 月 2 日に行われる開校 50 周年記念講演会の講師決定。乞うご期待！